

事務事業事後評価シート[平成29年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	企画部政策企画課		■担当係	秘書係
■評価事業名称	北上しらゆり大使事業			
■事業開始年度	平成12年度			
■評価事業コード	010100 - 707	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	06 市民が主役となり企業や行政と協働するまちづくり		
	■基本施策	04 信頼ある開かれた行政の推進		
	■施策	02 広聴活動の充実		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	首都圏での市の紹介宣伝及び市政に関する意見提言聴取、小中学生及び市民等への首都圏情報や体験等を紹介。懇談会の開催、小中学校及び市民等への講師派遣、PR活動をサポートする名刺の支給			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成29年度事業計画	平成29年度事業量実績
01	北上しらゆり大使事業	しらゆり大使、市民	○懇談会開催 1回(北上市開催) ○大使提言庁内共有	○懇談会開催 1回(北上市開催) ○大使提言庁内共有 ○特典付大使名刺配布

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	備考
直接事業費	651	615	524	929	
人件費	2,516	1,713	2,102	458	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	3,167	2,328	2,626	1,387	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	26年度	27年度	28年度	29年度	指標の説明
01	懇談会の開催/名刺の配布	1	1	1	1	市政に対する助言、提言及び情報交換を行う懇談会を北上市で開催した。
02	小中学校等へ講師派遣/広報紙への寄稿	1	0	0	1	H30.3.20北上地区新就職者を祝う会記念講演講師:三田紀房(大使)

事務事業事後評価シート[平成29年度事業]

03	首都圏での市の紹介宣伝及び市政に関する意見提言聴取、小中学生等への首都圏情報や体験等を紹介				
----	---	--	--	--	--

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

達成状況の分析

大使との情報交換を行い、市政への意見をいただき、また、PR名刺を作成し、首都圏を中心にPRいただくなど、設置目的に沿った事業を行うことができた。

問題点・課題等

多忙な大使も多いことから、懇談会の出席者が少なかった。日程や場所等の検討が必要となっている。

<p>1. 直接的な受益者の範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="radio"/> 不特定多数に及ぶ <input type="radio"/> 特定されるが多数に及ぶ <input type="radio"/> 特定少数に限定される 	<p>2. 国・県・民間との競合関係の有無</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="radio"/> 類似の事業はない <input type="radio"/> 類似の事業はあるが競合はない <input checked="" type="radio"/> 類似の事業があり競合する 	
<p>3. 事業廃止の影響</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="radio"/> 大きな不利益やリスクが生じる <input checked="" type="radio"/> ある程度の不利益やリスクが生じる <input type="radio"/> 不利益やリスクは小さい 	<p>4. 市民生活・企業活動への影響</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持に不可欠 <input checked="" type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持の向上に必要 <input type="radio"/> 市民生活・企業活動の維持の向上への影響は少ない 	<p>5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="radio"/> 1. で選択した人の大多数(70%程度) <input type="radio"/> 1. で選択した人の半分程度(50%程度) <input checked="" type="radio"/> 1. で選択した人の少数(30%程度)
<p>6. 事業へのニーズの変化</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="radio"/> ニーズが高まっている <input checked="" type="radio"/> ニーズは変わらない <input type="radio"/> ニーズが低下している又は合致しない 	<p>7. 施策の改善需要度(市民意識調査)</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="radio"/> 順位が高い <input type="radio"/> 順位が中程度 <input checked="" type="radio"/> 順位が低い 	<p>8. 施策の優先度(市民意識調査)</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="radio"/> 順位が高い <input checked="" type="radio"/> 順位が中程度 <input type="radio"/> 順位が低い
<p>9. 他市町村に比較しての優位性</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="radio"/> 先進的またはユニークな事業である <input checked="" type="radio"/> 他と同程度の事業である <input type="radio"/> 遅れている事業である 	<p>10. 実施主体の代替性</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="radio"/> 民間委託等の拡充は難しい <input type="radio"/> 民間委託等の拡充が十分に可能 <input type="radio"/> 全部委託や実施主体の移行が可能 	<p>11. 経済性・効率性の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="radio"/> 今以上の効率化や改善は難しい <input type="radio"/> 効率化や改善を図ることは十分に可能 <input type="radio"/> 効率化や改善の余地が大きい

■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む)

県にも大使があるが、北上市に特化した首都圏でのPR等を行うことから、事業を継続していく。なお、平成30年度より懇談会を隔年開催とし、開催場所を北上市とする。

■今後の方向性

- | | |
|--|---------------------------------|
| <input type="radio"/> I. 拡充 | <input type="radio"/> IV. 廃止・休止 |
| <input type="radio"/> II. 継続 | <input type="radio"/> V. 完了 |
| <input checked="" type="radio"/> III. 縮小 | |